

2022

CORRESPONDENCE COURSE

SENSIBILITY ART SEMINAR

通信制

感性
アート
ゼミ

造形表現の新たな発見は、
臨床美術士の質を高める。

造形コース 2022年 5月期

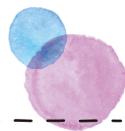
色彩コース 2022年 11月期



芸術造形研究所

CONCEPT

感性アートゼミとは



芸術造形研究所が独自に開発した手法を通じて、造形表現を探究していく実技講座です。

様々な表現への提案や素材の提供により、各々の表現力を高めることを目的にしています。

各課題では楽しさを感じるだけではなく、時には行き詰まりを感じることもあるかもしれませんが、その中で自発的に表現しながら試行錯誤していくことは、造形的な感性を磨く上で大切な学びのひとつです。つまり、感じたことを表現することの難しさを知り、迷い悩みながら乗り越えようとするその姿勢が表現力の幅を広げることに繋がります。

感性アートゼミは、制作方法を学べるだけでなく、課題と向き合う中で新たな視点が生まれるきっかけの提供を通して、臨床美術士としての造形的センスを磨きます。

通信制

CHARACTERISTIC

感性アートゼミの特徴

東京校のみで開講されている「感性アートゼミ」を通信講座で学ぶことができます。

遠方にお住まいの方やお仕事などの都合で通学しながらの受講が難しい方でも、生活のリズムに合わせて無理なく受講することができます。

さらなる臨床美術への深い理解を得たい方、現場での実践力を高めたい方、造形表現の幅を広げたい方に最適です。

通信講座の課題テキストは分かりやすく解説しており、豊富な画像資料が掲載しておりますので、自分のペースで納得がいくまで制作することが出来ます。

※東京校で開講している通学制の受講内容とは、若干異なります。

お申し込みから受講修了までの流れ

FLOW FROM APPLICATION TO ATTENDANCE COMPLETION

1 お申し込み予約

約4ヶ月毎に造形コースと色彩コースを交互に開講します。
お電話またはホームページのお申し込みフォームから、希望されるコースの申込予約をしてください。
受講申込書等の必要書類をお送りいたします。

2 受講料のお支払いと受講申込書の送付

申込締切日までに芸術造形研究所の下記銀行口座に受講料をお振り込みください。

みずほ銀行 九段支店 (普) 1346091
カ)ゲイジツゾウケイケンキュウジョ

受講申込書に必要事項を記入し、振込明細票のコピーを申込書に貼付して、誓約書と共に芸術造形研究所へお送りください。

3 教材のお届け

お申し込みいただいたコースの全課題分のテキスト及び教材一式を、開講前月末日までにお届けいたします。

※教材一式の中に、課題提出用の封筒または箱を同封しております。課題作品をお送りいただく際にはそちらをご利用ください。その際の送料はご負担をお願いいたします。

4 課題の提出・講師による添削指導

- 各コース、計3回の課題提出があります。
- 5課題毎に1回、提出期限日を設けておりますので、各回規定の期日までに課題作品と制作レポートを芸術造形研究所へお送りください。
- 約2週間をめぐりに、講師のコメントと共に課題作品を返却いたします。

5 受講修了

- 受講期間は約4ヶ月です。
- すべての課題が提出／添削／返却されて、コース修了となります。
- 日本臨床美術協会 資格認定会員の方は、1コース(15課題)受講修了で12単位取得できます。

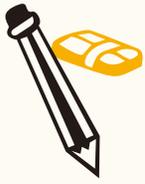
※お申し込み手続きは締切日を厳守してください。
※納入期間を過ぎても受講料のお支払いが確認できない場合は、キャンセル扱いとなりますのでご注意ください。

※受講途中での受講料の払い戻しは出来ません。但し、教材等が到着してから8日目までの期間に受講を取りやめたい旨のお申し出がありましたら、教材等を開封または使用していない場合に限り返品を受け付け、受講料をご返金いたします。
※やむを得ない事情で受講をキャンセルする場合は、必ずご連絡ください。
※提出期限日を過ぎて課題をお送りいただいても受付は出来ませんので、十分にご注意ください。
※上記内容に変更がある場合がありますので予めご了承ください。
※本通信講座の内容を、臨床美術のアートプログラムとして現場で実施することはできません。

通信講座お申し込み・お問合せ

芸術造形研究所

TEL : 03-5282-0210 FAX : 03-5282-7307 E-mail : school@zoukei.co.jp



造形コース

2022年 5月期

申込締切日 / 2022年4月8日(金)

全15課題・計3回の課題提出および添削指導

様々な素材や方法で表現していく体験を積み重ねていくことで、自分が美しいと感じる「形」を探っていくコースです。自分の表現から見出される「形」に対する美意識を高めていくための学びです。

1回目

提出期限日

2022年
6月4日(土)
必着

No.1 「純粋輪郭画・手」
「感性画・親指／キャベツ」

No.2 「ジェスチャー画
／感性画 ピーマン」

No.3 「形の変化と生成」

No.4 「ネガポジフォルム造形」

No.5 「立体造形・落花生」



形の変化と生成

2回目

提出期限日

2022年
7月16日(土)
必着

No.6 「ムーブマンのエスキース」

No.7 「数字の形とアナログ造形表現」

No.8 「野草屏風」

No.9 「アクションペインティング」

No.10 「立方体から
展開する動感フォルム」



野草屏風

3回目

提出期限日

2022年
8月27日(土)
必着

No.11 「ワイヤーアート・さつまいも」

No.12 「動きのある空間造形」

No.13 「フロッタージュコラージュ」

No.14 「金属画」

No.15 「色面からの立体構成」



金属画



色彩コース

2022年 11月期

申込締切日 / 2022年10月7日(金)

全15課題・計3回の課題提出および添削指導

色彩感覚に良し悪しがあるのではなく、人それぞれの色に対する感じ方の違いがあるだけです。様々な色彩表現を体験することで、繊細に色を感じる力を活性化していくための学びです。

1回目

提出期限日

2022年
12月3日(土)
必着

No.1 「色彩感覚トレーニングⅠ」

No.2 「光と陰影
・グレープフルーツ」

No.3 「感性画Ⅰ・かぼちゃ」

No.4 「色彩感覚トレーニングⅡ」

No.5 「感性画Ⅱ・鱒」



色彩感覚トレーニングⅠ

2回目

提出期限日

2023年
1月14日(土)
必着

No.6 「画面に滲み、たらし込み」

No.7 「感性画Ⅲ・するめ」

No.8 「塩ビ板に混色、にじみ表現」

No.9 「コラージュ」

No.10 「増殖する色面」



感性画Ⅲ・するめ

3回目

提出期限日

2023年
2月25日(土)
必着

No.11 「オイルパステルで
つくるマチエール」

No.12 「色の質感表現」

No.13 「モノプリント」

No.14 「石膏版に描く」

No.15 「立体に色彩表現」



モノプリント

受講期間 各コース 約4ヶ月

受講対象 臨床美術士養成講座受講者

受講料 各コース 90,750円
(受講料・教材費・10%消費税込合計金額)

※臨床美術士3級取得コースの方は「通信制 感性アートゼミ」の全2コース、もしくは東京校で開講している「感性アートゼミ」(通学制)の全4コースの受講が必須となります。
※造形表現の幅を広げることに興味をお持ちの上記対象者以外の方も、ご受講いただけます。
※日本臨床美術協会 資格認定会員の方は、1コース(15課題)受講修了で12単位取得できます。